

がん診療連携拠点病院管理運営委員会

がん診療連携拠点病院管理運営委員会では、大分県北部医療圏におけるがん診療の拠点病院としての機能を維持するべく、がん診療実績の管理や未達成項目の改善、助言等をおこなっています。また、がんサロンや健康教室を開催するなどして、患者さんのサポートを行ったり、地域住民への啓発活動も積極的に行っています。地域の医療従事者への研修にも取り組んでおり、地域がん診療連携拠点病院として、今後も地域におけるがん診療の中核病院としての役割を果たしていけるよう努めます。がん診療は複雑化、多様化しています。すべてのがん患者さんに対して多部署合同でのカンファレンス(カンサーボード)を実施したり、医療情報部門と連携したがん登録をおこなったり、各部署と連携を取りながらバランスの良い診療ができるように調整をしています。